



令和元年 虹のこころ保育園

初めての夏祭りに子どもたちは大喜び。お店屋さんになりきるちゅうりっぷ組の子どもたちはとても大人びていて、成長を感じさせられたひとときでした。何日も前から幼児組の子どもたちは準備をしていたのですが、きっとどのような会になるのかドキドキワクワクしていたことと思います。「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と大きな声でお客さんに接していたり、小さい子たちにはそっと手を差し伸べたり、良い経験になったことと思います。

お知らせ

- 野口綾乃保育士が「嶋根」に姓が変わりました。引き続きよろしく願いいたします。
- 水遊びが始まっています。記名のない服が行く場所が無く迷子になっています。指定の場所に大きく記名をお願いします。
- 職員の夏休暇を交代で取らせていただきます。担任以外がクラスに入ることが多くなりますがご了承ください。
- 虹のこころ保育園では、環境省の熱中症予防サイトの「暑さ指数」を用い、屋外活動を決めていきます。

8月の予定

- 7日 衛生消耗費、教育充実費
- 28日 誕生会
時間外保育料集金
- 31日 お弁当持参日

乳児という時期の大切さ

乳児期における最大の心理的特徴は、乳児と母親の間で深い愛情によって形成される母子関係という絆です。この絆が乳児の対人関係の基礎となり、身体的発達や運動機能の発達、言葉の発達、情動の発達、その他乳児のあらゆる心身の発達に強く影響を及ぼします。親密な母子関係の成立こそが乳児の発達の核となるのです。

さて、何で母子とか絆、アタッチメントとうるさく言うのでしょうか？実はスキンシップや、特に肌と肌が直接接触するとき「オキシトシン」という脳内ホルモンがたくさん分泌されるということです。その刺激が脳に伝わり脳が活性化するそうです。

母親との十分なスキンシップのある子、つまりオキシトシンの分泌が多い子はある実験で自分の行動をコントロールする力が高いことが明らかになっています。また、行動コントロールが高い子を追跡調査したところ、こうした子は学歴が高く幸せに人生を送っていることも分かったということです。

その詳細は来月にお知らせします。



いつもいつもうるさいと思われるかもしれませんが、小さければ小さいほど親のぬくもりが大切になります。私たち保育士がどんなに愛情を注いでも親に勝るものはありませんし、たった一度きりの子育てです。特に乳児期(2歳児)までが大切で、時間が空いた時には一度きりの時間を落ち着いた家庭という空間で大切にさせていただきたいと思います。子育ては大変なものです。その大変さを子どもと歩むことが親の成長につながっていきます。それでも疲れた時は専門職の私たちに声を掛けてください。いつでもお話を伺います。